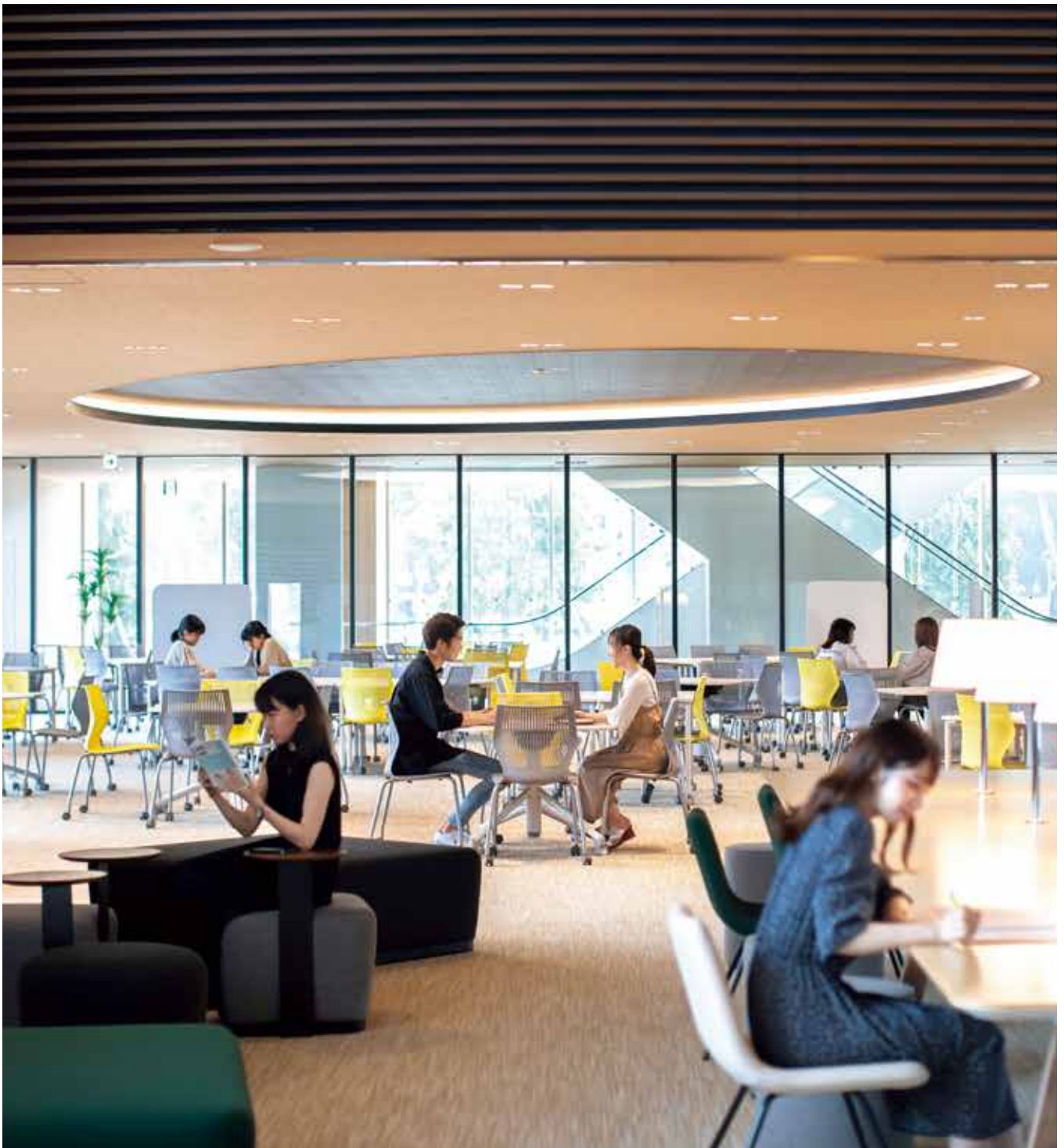




AICHI GAKUIN
UNIVERSITY

ACADEMIC COMMONS GUIDE BOOK

名城公園キャンパス / アカデミック・コモンズ



楽しい。それがすべての始まり。

学び心に火がつく、知のワンダーランド。

さまざまなボーダーを超え、
学びと実践を結ぶ
クロスオーバー型教育を加速。

社会が大きな転換点を迎えている今、これまでの常識や決められた枠を超えた斬新な発想、それをカタチにしていける企画力、実行力がより求められるようになるはず。若い世代にとって、大学はそんな力を養う場でなくてはなりません。愛知学院大学 名城公園キャンパス「アカデミック・commons」は、学生たちが自然に集い、つながり、動くことで主体的に学びを深め広げている、皆さんの活動拠点です。使い方は、あなた次第。自由な発想と意欲をたずさえ、気軽にここを訪れてください。

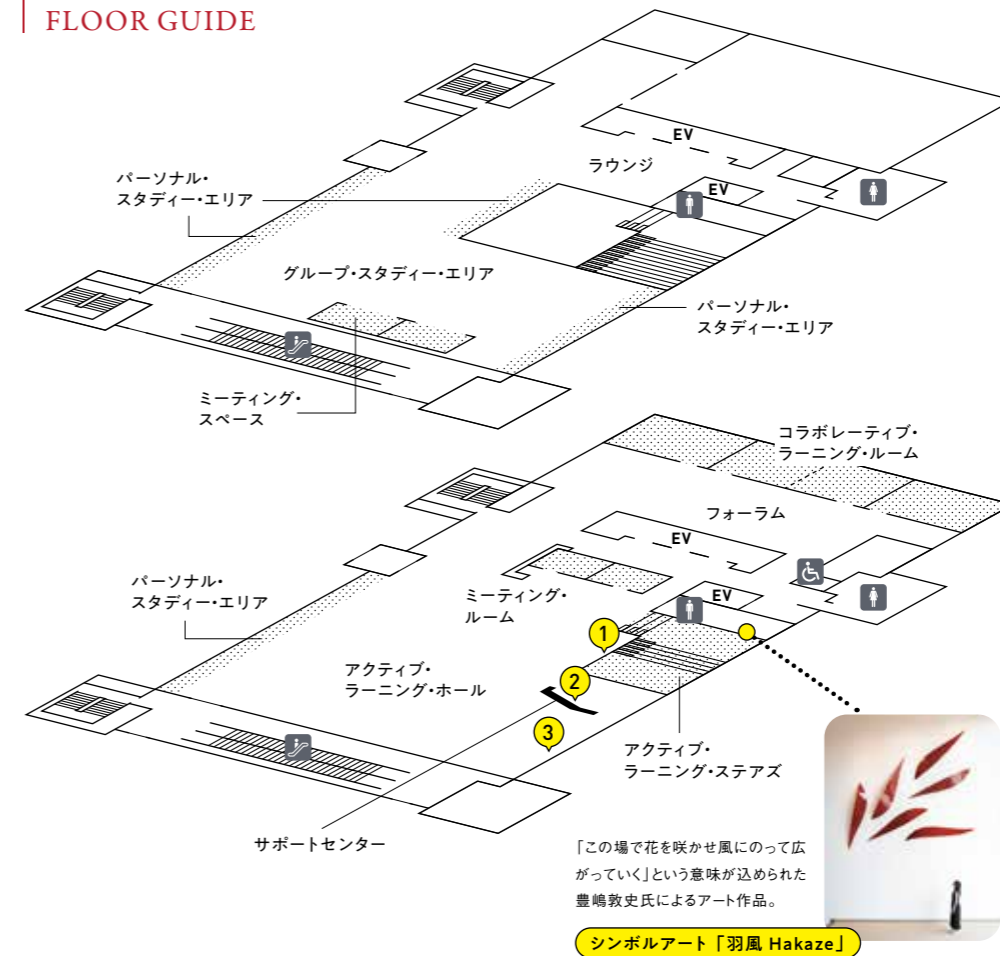


キャンパス全部がつながって 学生一人ひとりの主体的な 学びを後押し。

名城公園キャンパスでは、学生が主体的に学ぶアクティブラーニングを支援する施設・設備を充実させ、多様な学修スタイルの可能性を広げます。また、それらをうまくリンクさせて活用することで、情報収集・個人学修・グループ学修による知識の共有という効果的な学びのサイクルが生まれるはず。



ACADEMIC COMMONS FLOOR GUIDE



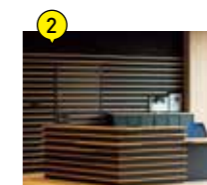
少人数のミーティングや個人学修に適したフロア。グループ学修から生まれたテーマを掘り下げたり、学んだことの理解度を高めたりできる場です。

学生同士が出会い、仲間になり、共通の課題や学修テーマを見出すきっかけづくりを促すフロア。さまざまな交流を通し、自由な学びを描けます。



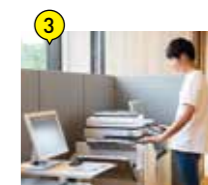
ブックシェルフ

専門書から英語版コミックまで、視野を広げる多様なジャンルの参考書籍を展示。知的好奇心が刺激され、新たな気づきが得られます。



サポートセンター

常駐する学生スタッフが施設の利用をサポート。モバイルPCの貸出やミーティングルームの予約などの各種手続きを行います。



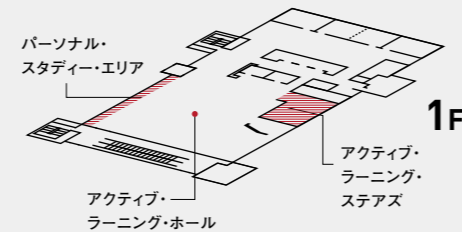
プリントスペース

貸し出したモバイルPCや個人のモバイル端末からのプリントアウト、資料のコピーなどができます。(要・印刷ポイント)



ここに来れば、 何かが見つかる。

誰もが気軽に立ち寄れるオープンな空間で、学びの可能性を主体的に探っていきます。好きな場所で自習したり、仲間の数に応じて可動式のデスクを自由に組み合わせグループディスカッションしたり。全体がゆるやかにつながる活気溢れる環境で、学生同士で自然に交流しながら新たな学びの芽を見つけてください。



01

- Point**
 できること
 目指すこと
- 仲間との待ち合わせ
 - グループディスカッション、ミーティング
 - イベント、ポスターセッション

How to LINK



最大10人のミーティング
 「アクティブ・ラーニング・ホール」

最大10人まで使える可変式デスク、議論の内容を可視化し共有できるホワイトボードを活用し、目的別に有意義なディスカッションができます。

CHECK ミーティング内容や参加者数に合わせてデスクを自在に組み合わせ。



階段の踊り場がステージに
 「アクティブ・ラーニング・ステアズ」

学生たちが思い思いに過ごし自然とつながれるスペース。人が集まりやすく、クラブ・サークルの活動、ゼミ活動の告知・募集などにも活用できます。

CHECK 2階への階段がそのまま客席に。

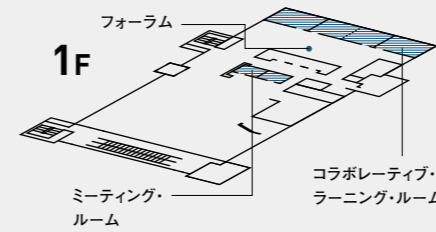


個人学修、軽い打ち合わせに便利な
 「パーソナル・スタディー・エリア」

授業前後の予習・復習、仲間との待ち合わせや軽い打ち合わせなどに使えるスペース。気軽に立ち寄って、すきま時間を有意義に過ごせます。

CHECK 人の目が集まるエントランス付近にはポスター掲示スペース。

本格的なミーティングルームやプレゼンテーションに使えるスペース、ディスカッションをスムーズにする最新設備など、アイデアをカタチにするための環境を充実させています。仲間と見つけた気づきや課題をもとにグループワークなどを重ね、新しいプロジェクトや研究を進めていきましょう。



活動内容や スペースの使い方を 学生自身が企画

アカデミック・コモンズの運営は、基本的に学生自身が担います。施設・設備の使い方の提案や改善、利用者サポート、イベント企画などに取り組むことで、企画力や主体性、実行力を養うことができるからです。学生たちの積極的な動きを通し、ここから新たなアクションが生まれることに期待します。

CHECK ビジネスシーンを思わせる本格的なミーティング空間。



ゼロから生み出す。 だから面白い。

02

- Point**
 できること
 目指すこと
- グループでのプロジェクト活動
 - 研究発表・プレゼンテーション
 - 学外連携のミーティング

How to ACT



仲間との議論を深める
 「ミーティング・ルーム」

グループワークやサブゼミ、教員への質問・相談などに活用できる個室空間。落ち着いた環境でじっくり課題解決に取り組みます。(要予約)



研究発表・プレゼンを身近にする
 「フォーラム」

大型スクリーン、プロジェクターを完備。ゼミやグループ研究の発表会、公開授業、ガイダンス、セミナーなどを通し、多くの人と学びを共有できます。

CHECK フォーラムでのイベントに、自然に参加できるオープンスペース。



連携機関との学びを掘り下げる
 「コラボレーティブ・ラーニング・ルーム」

連携する企業などとの共同作業やワークショップ、ゼミ活動やディスカッションに集中できるスペース。より実践的かつ主体的に学びを深められます。(要予約)

CHECK 意見やアイデアをデスクに直接書き込んで整理しながら考えを共有。

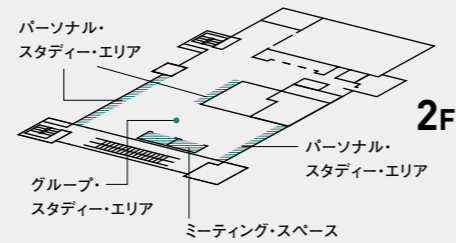
DEEPEN

| 深める |
磨く、極める、身につける。

納得するまで、 とことん掘り下げる。



2階は、学びを深めるためのフロア。落ち着いた空間に、少人数グループでの議論や自習に最適な環境を整えています。取り組んでいるプロジェクトの課題や研究テーマを精鋭メンバーでじっくり掘り下げたり、個人学修で理解度を高めたり、企画・立案に集中したり。うまく活用して学びを自分のものにしてください。



03

Point
できること
目指すこと

- 個人や少人数グループでの学修
- グループ内のアイデア共有
- 放課後の自主学修

How to DEEPEN



議論が深まる落ち着いた空間
「グループ・スタディー・エリア」

落ち着いた雰囲気の中、4人までの少人数で学びに集中するスペース。仲間とじっくり議論することでアイデアが共有でき、お互いの理解も深まります。

CHECK ゆっくりじっくり話せるスペースが点在。



ビジュアル資料を共有して会議ができる
「ミーティング・スペース」

大型液晶モニターを完備。仕切りがなく開放的でありながら、ほどよい緊張感の中で質の高い会議やプレゼンができます。(予約優先)

CHECK パワポの資料を大型モニターに投影。



人の気配を感じながら自習に集中
「パーソナル・スタディー・エリア」

カウンター形式のパーソナルスペースで個人学修に集中。企画立案やレポート作成など、ひとりでじっくり作業に取り組むことができます。

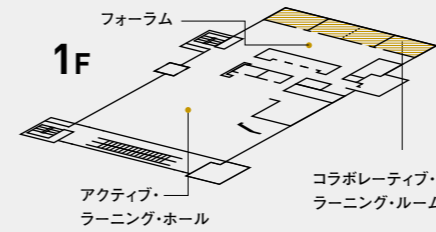
CHECK ノートPCやスマホの充電もOK。

SPREAD

| 広げる |
見せる、伝える、分かち合う。

04

個々のアイデアやグループでの取り組みをカタチにしたら、そのプロセスや成果をより多くの人と共有しましょう。ミーティングやプレゼンに最適な1階の各スペースを賢く活用して、自分たちの考えを発信してください。そこからより広い交流や新たな気づき生まれ、次の展開が広がっていくはず。



知恵と
経験は
シェアして
強くなる。



Point
できること
目指すこと

- 思いついたら即ミーティング
- プロジェクトの立ち上げ
- 発表の場を自分で作る

How to SPREAD



自主ゼミやサークルのミーティング
「アクティブ・ラーニング・ホール」

例えば、自然に集まったサークルのメンバーとの何気ない会話からディスカッションへ。話し合いの機会を日常的に持つことで対話力や協調性が身につきます。

CHECK 自由に使える可動式ホワイトボードにアイデアを書き出して共有。



ゼミ研究など密度の濃いディスカッション
「コラボレーティブ・ラーニング・ルーム」

建設的なグループワークにはコラボレーティブ・ラーニング・ルームがおすすめ。最新設備で資料を共有することで議論が活性化し、理解度も高まります。

CHECK デスクに資料を投影する超短焦点プロジェクターを採用。



ゼミ研究や各種プロジェクト
「フォーラム」

学びの成果をより多くの人知ってもらおう発表の機会を自分で作りましょう。人に見られる緊張感、新たな出会いや気づきを通して成長できます。

CHECK 画像や映像、グラフなどの資料を大型プロジェクターに投影。

愛知学院大学

www.agu.ac.jp